

Xperia 5 III SOG05 について

Xperia 5 III SOG05（以降Xperia 5 III）は、auのAndroidスマートフォンです。auの5G通信規格に対応しており、優れたカメラやオーディオ機能を搭載しています。



各部名称を覚える



1 ヘッドセット接続端子	8 スピーカー	15 RGB-C-IRセンサー
2 セカンドマイク	9 送話口／マイク	16 メインカメラ
3 フロントカメラ	10 音量キー／ズームキー	17 microSDメモ리카ード／au ICカード挿入口
4 受話口／スピーカー	11 電源キー／指紋センサー	18 USB Type-C接続端子
5 近接／照度センサー	12 Googleアシスタントキー	19 ㊟マーク
6 通知LED	13 カメラキー	
7 ディスプレイ（タッチパネル）	14 フラッシュ／フラッシュ	

Xperia 5 IIIの特徴

●トリプルレンズカメラ

超広角レンズ
より広い範囲の風景などを1枚に収めることができます。
16mm 約1220万画素 F2.2

広角レンズ
明るいレンズで夜景を綺麗に撮影することができます。
24mm 約1220万画素 F1.7

望遠レンズ
遠くの被写体を鮮明に撮影することができます。
Xperia 5 IIIは2つの焦点距離を切り替えて使えます。
70mm / 105mm 約1220万画素 F2.3 / F2.8



●21:9 マルチウィンドウとポップアップウィンドウ



21:9の縦長画面を活かして2つのアプリを同時に表示。ニュースやYouTubeを見ながら情報を検索することができます。

ポップアップウィンドウを使うと、アプリ画面にもう1つのアプリを重ねて表示・操作できます。マルチウィンドウと同時に使うことも可能です。

連絡帳を利用する

電話番号やメールアドレスなどを新規登録する際は、「連絡帳」アプリを使います。また、通話履歴から連絡先を登録することも可能です。



連絡先を新規登録する

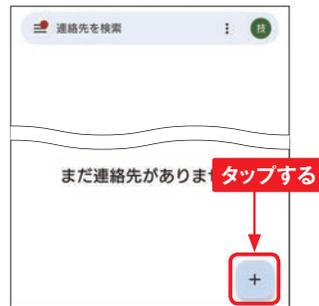
- 1 ホーム画面を上方向にスライドします。



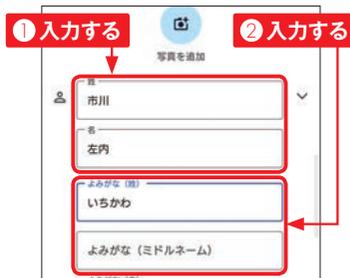
- 2 アプリ画面で「連絡帳」をタップします。



- 3 「連絡帳」アプリ画面の下部にある「+」をタップします。



- 4 入力欄をタップし、「姓」と「名」を入力します。「→」をタップすると、カーソルが「ふりがな」に移動するので、続けて入力します。



- 5 続けて、電話番号、メールアドレスなどを入力します。必要事項をすべて入力したら、「<保存>」をタップします。



- 7 入力した連絡先が登録されます。



- 6 登録が完了すると、連絡先の情報画面が表示されます。「◀」をタップすると、連絡先画面に戻ります。



MEMO 連絡先のエクスポート／インポート

Sec.12でGoogleアカウントを設定すると、作成した連絡先はGoogleアカウントに保存されるので、機種変更をしても連絡先を移行する必要はありません。ただし、別のGoogleアカウントに変更する場合は、連絡先のエクスポート／インポートを行う必要があります。画面左上の☰⇒<設定>⇒<エクスポート>で連絡先ファイルを作成し、新しいGoogleアカウントを登録した後、<インポート>で連絡先ファイルを取り込みます。

Webページを閲覧する

「Chrome」アプリでWebページを閲覧できます。Googleアカウントでログインすることで、パソコン用の「Google Chrome」とブックマークや履歴の共有が行えます。



Webページを閲覧する

① ホーム画面を表示して、をタップします。初回起動時はアカウントの確認画面が表示されるので、<同意して続行>をタップし、「同期を有効にしますか?」画面でアカウントを選択して<有効にする>をタップします。



② 「Chrome」アプリが起動して、標準ではau Webポータルが表示されます。「アドレスバー」が表示されない場合は、画面を下方向にスライドすると表示されます。



③ 「アドレスバー」をタップし、URLを入力して、をタップします。このとき、調べたい言葉を入力することで検索ができます。また、入力の際に下部に表示される検索候補をタップすると、検索結果などが表示されます。

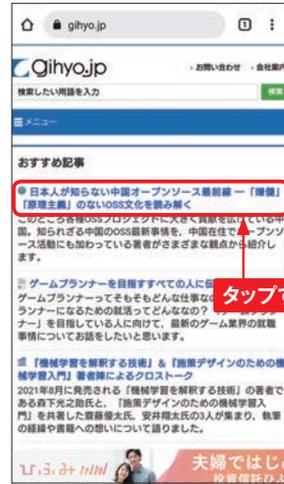


④ 入力したURLのWebページが表示されます。



Webページを移動・更新する

① Webページの閲覧中に、リンク先のページに移動したい場合、ページ内のリンクをタップします。



② ページが移動します。◀をタップすると、タップした回数だけページが戻ります。



③ 画面右上のをタップして、→をタップすると、前のページに進みます。



④ をタップして、をタップすると、表示しているページが更新されます。

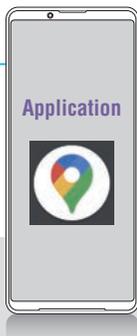


MEMO 「Chrome」アプリの更新

「Chrome」アプリの更新がある場合、手順①の画面で、右上のがになっていることがあります。その場合は、 → <Chromeを更新> → <更新>の順にタップして「Chrome」アプリを更新しましょう。

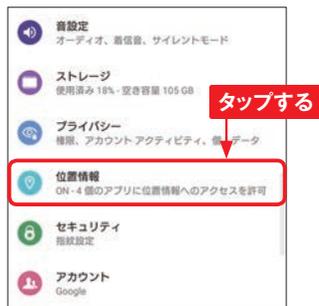
Googleマップを 使いこなす

Googleマップを利用すれば、自分の今いる場所や、現在地から目的地までの道順を地図上に表示できます。なお、Googleマップのバージョンによっては、本書と表示内容が異なる場合があります。



「マップ」アプリを利用する準備を行う

- ① P.18を参考に「設定」アプリを起動して、<位置情報>をタップします。



- ② 「位置情報の使用」が の場合はタップして にします。位置情報についての同意画面が表示されたら、<同意する>をタップします。



- ③ <詳細設定>→<Googleロケーション履歴>の順にタップします。



- ④ 「ロケーション履歴」が の場合はタップして、<有効にする>→<OK>をタップします。



- ⑤ 表示が に切り替わったら、「マップ」アプリを使用する準備は完了です。



現在地を表示する

- ① ホーム画面で<Google>をタップし、フォルダ内の<マップ>をタップします。



- ② 「マップ」アプリが起動します。



- ③ 地図の拡大はピンチアウト、縮小はピンチインで行います。スライドすると表示位置を移動できます。

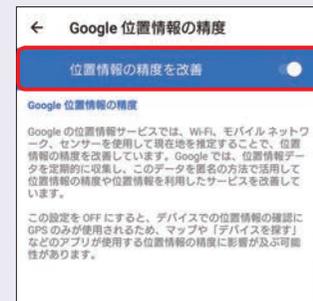


- ④ をタップすると、現在地が表示されます。位置情報の許可を求められた場合は、<アプリの使用時のみ>をタップします。



MEMO 位置情報の精度を変更

P.96手順③の画面で<Google位置情報の精度>をタップすると、「位置情報の精度を改善」で、位置情報の精度を変更ができます。 にすると、収集された位置情報を活用することで、位置情報の精度を改善することができます。



au PAYを利用する

QRコードを使って支払いができる決済サービス「au PAY」が利用できます。なお、au PAYの利用には「au PAY プリペイドカード」が必要です。あらかじめ申し込んでおきましょう。



au PAYの初期設定をする

- 1 ホーム画面で<au>をタップし、<au PAY>をタップします。



- 2 「許可」画面が表示されたら<同意する>をタップし、通知に関する画面が表示されたら<OK>をタップします。



- 3 <ログイン／新規登録>をタップします。



- 4 <OK>をタップして、au IDでログインする>をタップします。



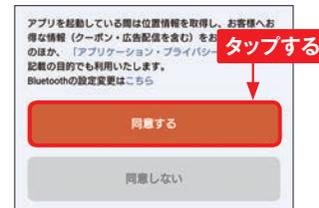
- 5 「サービス利用規約」画面が表示されるので、規約をタップして読んでから<規約の内容を確認しました>をタップしてチェックを付け、<同意する>をタップします。次の画面で<次へ>をタップします。



- 6 Pontaカードを所持している場合、<お持ちのPontaカードと連携する>をタップして連携します。<新しいPontaカードを発行する>をタップすると、Ponta IDが発行されます。なお、<連携をやめる>をタップすると、Pontaとの連携は行われません。



- 7 位置情報の許可を求められるので、<同意する>→<アプリの使用時のみ>の順にタップします。次のページでは<スキップ>をタップします。



- 8 ホームが表示されます。<チャージ>をタップして、残高をチャージすると店頭で支払いができるようになります。



MEMO au PAYプリペイドカード

au PAY機能の利用にはau PAY プリペイドカード (<https://www.au.com/payment/auwallet/prepaid/>) が必要です。手順⑧の画面で<ご利用開始のお手続き>をタップすると、au PAYプリペイドカードを登録できます。まだ発行していない場合は、発行の手続きが行えます。なお、au PAYプリペイドカードは無料で発行できます。

ハイレゾ音源を再生する

「YT Music」アプリや「ミュージック」アプリでは、ハイレゾ音源を再生することができます。また、設定により、通常の音源でもハイレゾ相当の高音質で聴くことができます。



ハイレゾ音源の再生に必要なもの

Xperia 5 IIIでは、本体上部のヘッドセット接続端子にハイレゾ対応のヘッドホンやイヤホンを接続したり、ハイレゾ対応のBluetoothヘッドホンを接続したりすることで、高音質なハイレゾ音楽を楽しむことができます。

ハイレゾ音源は、Sec.30～31の方法でインストールできる「mora」アプリやインターネット上のハイレゾ音源販売サイトなどから購入することができます。ハイレゾ音源の音楽ファイルは、通常の音楽ファイルに比べて容量が大きいので、microSDカードを利用して保存するのがおすすめです。

また、ハイレゾ音源ではない音楽ファイルでも、DSEE Ultimateを有効にすることで、ハイレゾ音源に近い音質（192kHz/24bit）で聴くことが可能です（P.123参照）。



「Amazon Music HD」などのハイレゾ音源対応ストリーミングアプリを利用すれば、定額でハイレゾ音源が聴き放題になります。

MEMO

音楽ファイルをmicroSDに移動するには

本体メモリ（内部共有ストレージ）に保存した音楽ファイルをmicroSDカードに移動するには、「設定」アプリを起動して、<ストレージ>→<内部共有ストレージ>→<音楽と音声>→<音声ファイル>をタップし、<ファイル>→<1回のみ>をタップします。音楽ファイルがフォルダに分類されて表示されるので、移動したいファイルをロングタッチして、☰→<移動>→☰→<SDカード>→転送したいフォルダ→<移動>の順にタップします。これにより、本体メモリの容量を空けることができます。

通常の音源をハイレゾ音源並の高音質で聴く

① アプリ画面で<設定>をタップします。



② <音設定>をタップします。



③ <オーディオ設定>をタップします。



④ <DSEE Ultimate>をタップして、●を●に切り替えます。



MEMO

DSEE Ultimateとは

DSEEはソニー独自の音質向上技術で、音楽や動画・ゲームの音声を、ハイレゾ音質に変換して再生することができます。MP3などの音楽のデータは44.1kHzまたは48kHz/16bitで、さらに圧縮されて音質が劣化していますが、これをAI処理により補完して192kHz/24bitのデータに拡張してくれます。DSEE Ultimateではワイヤレス再生にも対応したので、LDAC / aptX HD / aptX Adaptiveに対応したBluetoothヘッドホンでも効果を体感できます。

MEMO

立体音響を楽しむ

Xperia 5 IIIは「360 reality audio」に対応した立体音響ファイルを再生できますが、手順④の画面で<360 Spacial Sound>をタップしてオンにすると、ヘッドホン限定ですが、通常の音楽ファイルを立体音響で楽しむことができます。なお、<Dolby Atmos>をオンにすると、動画やゲームなどのサウンドも立体的に鳴らすことができます。



「Photo Pro」のベーシックモードで 写真や動画を撮影する

Xperia 5 IIIでは、ミラーレス一眼並みの機能を持つ「Photo Pro」アプリを利用できます。Photo ProにはベーシックモードとAUTO/P/S/Mモードがあります。ここでは、ベーシックモードを使います。



「Photo Pro」を起動する

① ホーム画面で「Photo Pro」をタップします。初回起動時は説明が表示されるので、「次へ」をタップし、最後に「了解」をタップします。



② 「撮影場所を記録しますか?」と表示されるので、記録したい場合は「はい」→「アプリ使用時のみ」の順にタップします。



③ 「Photo Pro」が起動します。



写真を撮影する

① P.124を参考に「Photo Pro」アプリを起動します。ピンチイン/ピンチアウトすると、ズームアウト/ズームインできます。



② 画面をタップすると、タップした対象に追尾フォーカスが設定されます。☑️をタップすると、写真を撮影します。



③ 撮影が終わると、画面右下に撮影した写真のサムネイルが表示されます。撮影を終了するには、☑️（本体が縦向きの場合は☑️）をタップします。



MEMO ジオタグの有効/無効

P.124手順②で「はい」→「アプリ使用時のみ」の順でタップすると、撮影した写真に自動的に撮影場所の情報（ジオタグ）が記録されます。自宅や職場など、位置を知られたくない場所で撮影する場合は、オフにしましょう。ジオタグのオン/オフは、手順①の画面で「MENU」をタップして、「位置情報を保存」をタップすると変更できます。

「Photo Pro」で本格的な写真を撮影する

「Photo Pro」アプリは、ミラーレス一眼並みの機能を持っています。ベーシックモード以外の撮影モードに切り替えると、本格的な写真を撮影することができます。



モードを切り替えて写真を撮影する

- 1 「Photo Pro」アプリを起動し、<BASIC>をタップします。



- 2 画面左のダイヤル部分を上下にスライドし、切り替えたいモード（ここでは「AUTO」）に合わせます。



- 3 モードが切り替わります。本体のカメラキーを押すと撮影できます。なお、カメラキーを半押しするとピントを合わせられます。また、画面をピンチまたは音量キー／ズームキーを押すと、ズームの調整ができます。



AUTO / P / S / Mモードの画面の見かた



1	撮影モード。Auto（オート）、P（プログラムオート）、S（シャッタースピード優先）、M（マニュアル露出）が選択できます。	12	ドライブモード。「連写」「セルフタイマー」などの撮影方法を指定できます。
2	設定メニューが表示されます。	13	フォーカスモード。オートフォーカスの種類や、マニュアルフォーカスを選択できます。
3	ヒストグラムと水準器が表示されます。	14	フォーカスエリア。ピント合わせの位置を変更できます。
4	レンズ切り替え。超広角（16mm）、広角（24mm）、望遠（70/150mm）が選択できます。	15	EV値（露出値）。露出補正を行います。
5	直前に撮影した写真がサムネイルで表示されます。	16	ISO感度。ISO感度を設定できます。
6	空き容量と現在の解像度が表示されます。	17	測光モード。測光方法を変更できます。
7	バッテリーの容量が表示されます。	18	フラッシュモード。フラッシュの発光方法を設定できます。
8	現在の設定が表示されます。	19	ホワイトバランス。オート(AWB)/曇天/太陽光/蛍光灯/電球/日陰に加えて、カスタムホワイトバランスを3つ設定できます。
9	各項目の設定パネルが表示されます。PモードではEV値が、S / MモードではSS（シャッタースピード）が標準で表示されます。	20	顔検出/瞳AFのオン/オフが設定できます。
10	AFを有効にします。	21	LOCK。誤操作防止のために設定をロックできます。
11	露出を固定します。		

ホーム画面をカスタマイズする

ホーム画面には、好きなアプリのショートカットを自由に配置してアプリをすばやく起動することができます。また、フォルダを作成して、ショートカットをまとめることもできます。



アプリアイコンを並べ替える

- ① アプリ画面を表示し、**☰**をタップして、**<アプリの並び順>**をタップします。



- ② アプリの並べ替え方法のメニューが表示されるので、並べ替え方法（ここでは**<名前順>**）をタップします。



- ③ 名前順にアプリが並べ替えられました。なお、もとに戻すには、手順②の画面で**<カスタム>**をタップします。



MEMO カスタム以外で並べ替えている場合

手順②で**<カスタム>**以外を選択した場合、アプリ画面でもともと作成されている「Google」や「auサービス」などのフォルダはなくなった状態で、すべてのアプリが表示されます。なお、本書はすべて**<カスタム>**の表示で解説しています。

ショートカットを作成・移動する

- ① アプリ画面で、ショートカットを作成したいアプリのアイコンをロングタッチしてドラッグします。



- ② ホーム画面に切り替わったら、配置したいアイコンから指を離します。



- ③ ホーム画面にアプリのショートカットが作成されます。再びショートカットを移動させたいときは、目的のショートカットをロングタッチしてドラッグします。



- ④ ドラッグして任意の位置へ移動させます。画面右端までドラッグすると、新しいホーム画面を作って移動できます。削除するには、画面上部の「削除」までドラッグします。



画面ロックを設定する

他人に使用されないように、「ロックNo.」(暗証番号)を使用して画面にロックをかけることができます。なお、ロック状態のときの通知を変更する場合はSec.51を参照してください。



画面ロックに暗証番号を設定する

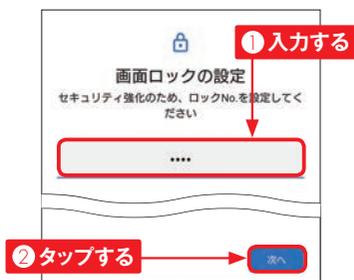
- 1 アプリ画面で<設定>をタップし、<セキュリティ>→<画面のロック>の順にタップします。



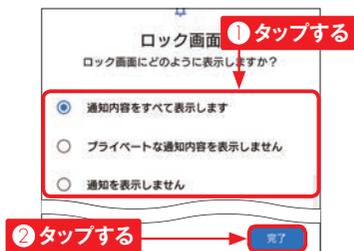
- 2 <ロックNo.>をタップします。「ロックNo.」とは画面ロックの解除に必要な暗証番号のことです。



- 3 テンキーで4桁以上の数字を入力し、<次へ>をタップして、次の画面でも再度同じ数字を入力し、<確認>をタップします。

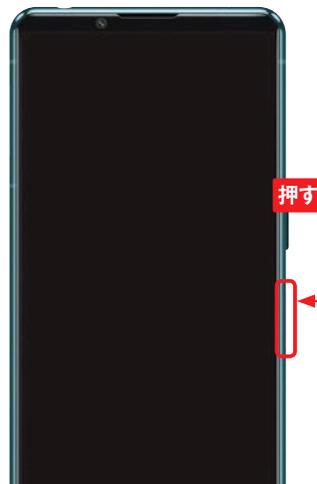


- 4 ロック時の通知についての設定画面が表示されます。表示する内容をタップしてオンにし、<完了>をタップすると、設定完了です。



暗証番号で画面のロックを解除する

- 1 スリープモード (Sec.02参照) の状態で、電源キー／指紋センサーを押します。



- 2 ロック画面が表示されます。画面を上方向にスワイプします。



- 3 P.154手順③で設定した暗証番号(ロックNo.)を入力し、<確認>をタップすると、画面のロックが解除されます。



MEMO 暗証番号の変更

設定した暗証番号を変更するには、P.154手順①で<画面のロック>をタップし、現在の暗証番号を入力して<確認>をタップします。表示される画面で<ロックNo.>をタップすると、暗証番号を再設定できます。初期状態に戻すには、<スワイプ>→<無効にする>の順にタップします。

